

会議の名称	令和5年度 第3回本庄市自殺対策ネットワーク会議
開催日時	令和6年2月16日（金） 午前・ <span style="border: 1px solid black;">午後</span> 1時30分から 午前・ <span style="border: 1px solid black;">午後</span> 2時10分まで
開催場所	本庄市保健センター2階研修室
出席者	山下部会長・金井副会長・美山委員・笹本委員・五十嵐委員・伊藤委員・織茂委員・今泉委員・高月委員・上原委員・織田澤委員・佐藤委員・早野委員・落合委員・笠原委員 事務局：武正健康推進課長、丸山課長補佐、栗田主査 コンサル：(株)グリーンエコ東京事務所 児玉
欠席者	大屋委員・山本委員・山田委員
議題 (次第)	1 開 会 2 委嘱状交付 3 あいさつ 4 議 題 （1）第2期本庄市自殺対策計画（案）について 5 その他 6 閉 会
配付資料	送付資料 ・令和5年度第3回本庄市自殺対策ネットワーク会議 次第 ・別紙1：本庄市自殺対策ネットワーク会議設置要綱 ・別紙1-1：本庄市自殺対策ネットワーク会議の組織について ・別紙2：本庄市自殺対策ネットワーク会議委員名簿 ・第2期本庄市自殺対策計画（案）
その他特記事項	
主管課	本庄市保健部健康推進課

会 議 の 経 過	
発 言 者	発言内容・決定事項等
1. 開会	
事務局（武正健康推進課長）	皆さま、こんにちは。定刻前ではございますが、本日出席予定の方にお集まりいただきましたので、ただ今より、令和5年度第3回本庄市自殺対策ネットワーク会議を開催させていただきます。本日はお忙しい中、出席を賜りまして誠にありがとうございます

	<p>ます。私は本日の進行を務めさせていただきます、保健部健康推進課長の武正と申します。どうぞよろしくお願いいたします。それでは、会議次第に沿って会議を進めさせていただきます。次第の2番になりますが、今回新たな任期となりますので、委嘱状の交付をさせていただきたいと存じます。本来ならば市長から交付をさせていただくところではございますが、公務のため出席できませんので、代わりに山下部副市長よりお渡しさせていただきます。こちらでお名前をお呼びいたしますので、その場でお立ちいただきまして委嘱状をお受けいただきますよう、お願いいたします。名簿の順にお呼びいたします。</p>
<p>2. 委嘱状交付 山下部副市長より、委嘱状を交付</p>	
<p>事務局（武正健康推進課長）</p>	<p>ありがとうございました。なお、欠席の委員につきましては、本日の会議の報告と合わせまして、事務局より後日、委嘱状を交付させていただきます。ここで、本庄市自殺対策ネットワーク会議の会長であります山下部副市長より、ごあいさつ申し上げます。</p>
<p>3. あいさつ</p>	
<p>議長（山下部会長）</p>	<p>大変、風が強い日になってしまいました。また大変お忙しいところ、ネットワーク会議にお集まりいただき、本当にありがとうございます。先ほど司会からもお話がありました通り、吉田市長から委嘱状の交付をさせていただくのが本来でございますけれども、市長が公務のため出席できないということでございますので、代理で委嘱状の交付をさせていただきました。また、委員の皆さま方については、年度の途中での委嘱となり、いろいろご不都合の点もあろうかと思いますが、ご容赦いただきたいと思います。自殺対策の関係でこのネットワーク会議の発足が、ちょうど5年ぐらい前になります。その背景として、平成10年ごろから全国的に非常に自殺者数が多くなり、3万人を超えるというデータがあります。平成20年ぐらいまで3万人を超える状況でしたが、その後、国が力を入れて自殺対策に尽力したということで、徐々に減ってきてはいるものの、まだ現在においても、全国で2万人を超える自殺者数となっている状況でございます。本市におきましても、自殺者数については徐々に、全国の状況と同じように減ってきてはいるものの、まだ若干名の方が自殺者で亡くなっている状況でございます。こういった自殺対策の推進にあたりましては、行政だけではどうにも進まないことはあります。皆さま方には、このネットワーク会議で、いろいろな角度から自殺対策の推進につい</p>

	<p>での意見交換や情報共有等を通して、さらなる自殺対策を推進していければと思います。限られた時間になりますが、この会議の中で、それぞれ皆さま方の自殺対策推進についてのご意見、情報共有等をする場にしていただけるとありがたいと思います。本日も限られた時間になりますが、ご協力をお願い申し上げまして、簡単でございますが、ごあいさつとさせていただきます。どうぞよろしくお願いいたします。</p>
事務局（武正健康推進課長）	<p>ありがとうございました。続きまして、本日は任期が新たになりますので、委員の皆さまからも一言ずつ自己紹介をいただきたいと存じます。配布いたしました別紙2、委員名簿に従いまして山下部会長から順によりよろしくお願いいたします。</p> <p>（委員自己紹介）</p> <p>次に、事務局を自己紹介させていただきます。</p> <p>（事務局自己紹介）</p> <p>最後になりますが、第2期自殺対策計画を策定するに当たりまして、助言等いただくためにコンサルタント会社をお願いし、一緒に取り組んでまいりました。本日は、株式会社グリーンエコ様が会議に同席しておりますので、ご紹介させていただきます。</p> <p>（コンサルタント会社自己紹介）</p>
事務局（武正健康推進課長）	<p>ありがとうございました。それでは、まず、事前に郵送させていただきました配付資料の確認させていただきたいと存じます。</p> <p>（配付資料の確認）</p> <p>本来ですと、ここから議題に入るところでございますが、事務局より自殺対策ネットワーク会議設置要綱につきまして、ご説明をさせていただきたいと存じますが、よろしいでしょうか。</p>
一同	（異議なし）
事務局（武正健康推進課長）	<p>ありがとうございます。事務局より説明をお願いします。</p>

事務局（丸山課長補佐）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本庄市自殺対策ネットワーク会議設置要綱について （別紙1に基づき説明）</li>   <li>・自殺ネットワーク会議の組織について （別紙1-1に基づき説明）</li> </ul>
事務局（武正健康推進課長）	<p>次第4番、議題に入らせていただきます。会議の議長につきましては、設置要綱第6条第1項の規定により、会長が議長となってしまうこととなっております。また、設置要綱第5条第2項の規定により、会長は、副市長をもって充てることとなっておりますので、今後の進行につきましては山下部会長にお願いしたいと存じます。よろしく願いいたします。</p>
4. 議題	
議長（山下部会長）	<p>会長が議長を行うということでございますので、次第に従いまして進行させていただきたいと思っております。会議のスムーズな運営にご協力をお願いいたします。早速、議題に入らせていただきたいと思います。次第の4番、(1)第2期本庄市自殺対策計画（案）についてになります。なお、この第2期本庄市自殺対策計画（案）につきましては、前任の委員の方々からもご意見をいただきました。また、一般市民に対して実施したパブリックコメントを経た上での、現時点での計画案という状況になっています。皆さま方にはこれから、この概要について事務局から説明をさせていただき、自殺対策の推進につきまして意見交換等できればと思っております。まずは事務局から説明をお願いします。</p>
事務局（丸山課長補佐）	<p>次第4番（1）第2期本庄市自殺対策計画（案）について （計画案に基づき説明）</p>
議長（山下部会長）	<p>ありがとうございました。この計画案については、事前にお送りさせていただいておりましたが、ページ数も多く、全部読むことが大変だと感じられた方もいらっしゃるかもしれません。先ほど事務局から説明がありました通り、現状について、本市は令和4年には年間10人の方が自殺で亡くなっている状況があります。32ページでは、この計画に沿って、展開しているいろいろな施策の評価をお示しさせていただいております。38ページ以降については、生きる支援策の展開ということで、事業名、実施の内容、それから、特に市役所を中心とした各所管課、担当部署の名称を掲載しています。なかなかボリュームのある内容ですが、何かご意見やご感想等がありましたら頂戴できればと思っております。</p>

佐藤委員	<p>着座で失礼します。まず、3点お伝えしたいと思ったことがあります。まず1点目は、このような計画があるということを今回見て、すごくうれしいと思った感想です。しっかりこのような計画を立ててもらっていて、僕たちが使えるサービスにはどういふものがあるのか等、今回初めて知ったので、すごくうれしかったです。以下2点は、質問と、ご意見いただきたい部分です。質問については、48ページの若年層への支援の中の、コミュニケーション講座という事業についてです。小学生への事業です。僕の中で、この講座がどんな感じのものなのかをイメージしたときに、保健センターではおなじみかもしれませんが、大小原先生の「味方になりきるコミュニケーション講座」が、ぱっと思い浮かんだのですが。具体的に、コミュニケーション講座とはどんな講座をされているのかという質問が1点です。もう1点が、計画には載っていませんでしたので、今言ってもという部分ではあるのですが。自殺者のデータやいろいろな人の話を聞いてると、自殺者のデータの中に、未遂ではない人。自殺企図が今までない人、突然自殺に至ってしまった人が多いという印象を受けました。ということは、支援者になかなかつながらないのだろうと思ったのです。いろいろな事業を立ち上げても、結局、支援者につながらないのだろうと思う部分があって。そういったときにどうするかというと、60歳以上の男性や独居の人等が、どこに相談しに行くのかと、ふと思ったのですが、あまり相談しに行かないですね。そこで、普段、おじさんたちがどこに行くか考えたときに、床屋さんや居酒屋さん等にSOSを出せるような情報が置いてあったり、その床屋さん、居酒屋さん等にゲートキーパー養成講座をして、何かキャッチアップしてもらったり。それから、ホームセンター等の店舗に夜中や平日の日中に散歩しに行くと、高齢層のおじいちゃんが結構いたりするので、ホームセンター等のトイレにSOSを出せるような情報が置いてあると、“こういうところに相談しに行ったほうがいいのか”と思えたりするのではないかと思います。まとまりなくお伝えしてしまいましたが、以上3点です。以上です。</p>
議長（山下部会長）	<p>ありがとうございました。1点は、こういう計画があるということを知っていただいたということです。2点目として計画書の48ページ、一番下にあるコミュニケーション講座についてですね。所管、担当部署が、健康推進課が中心になっているかと思います。内容についてということですが、事務局からお願いします。</p>

事務局（丸山課長補佐）	<p>コミュニケーション講座につきまして、ご説明させていただきます。平成28年度から、小学校5年生を対象に、コミュニケーション講座を始めております。講師は大小原先生ではなくて、コーチングの先生にお願いしています。1クラスを1講座として、本庄市内の小学校5年生の各クラスに実施するような形です。まずは人の話を聞くコミュニケーションの取り方を身につけることを目的に始めております。令和2年度からは、6年生を新たに追加しました。6年生では、きちんと自分の思いを伝えることを身につけるということを目的に実施しています。同じ講師に5年生のときに1回、6年生のときに1回、自分たちが何か困ったときに自分の気持ちを伝える、相手が困ったときにそれを受け止める力を身に付けようということで、教育委員会の協力をいただきながら進めている事業でございます。3点目の自殺未遂者の件ですが、自殺される方が、なかなか支援者につながらないということはお聞きしております。私どもも計画の中で、40ページで情報提供・周知の推進の事業等というところで、普及・啓発事業として、現在、9月の自殺予防週間、3月の自殺対策強化月間にあわせて、広報やホームページ、県のSNS等の事業、それから、相談窓口のチラシを作成して、各課や図書館、はにぼんプラザ等に配布し、情報提供できるような形で推進しております。今、佐藤委員のご意見をお聞きして、床屋さんや居酒屋さん、ホームセンター等に、そういった案内ができるかどうか、今後検討してまいりたいと思います。説明は以上になります。</p>
議長（山下部会長）	<p>よろしいでしょうか。今、コミュニケーション講座の関係で、小学校5、6年生中心にやっているとということです。もしよろしければ、学校のほうから、実施している取り組みや、ご協力いただいている関係のものが、何かございましたらお願いいたします。</p>
一同	<p>（特になし）</p>
議長（山下部会長）	<p>特によろしいですか。ありがとうございました。普及啓発関係については、ご意見をいただきましたので、今後検討していければということでございます。他にございますか。</p>
織田澤委員	<p>普及啓発事業のことと一緒になると思いますが、事業をして、そこに相談できる方は多分大丈夫な方が多いですよ。支援が必要な方を見つけるためには、日頃、近所の1人暮らしの方へのお声掛けをもっと自治会で進めていく等の対応をしていかない限り見つからない。相談窓口で話せる人は大丈夫なのではないかと思</p>

	<p>ます。自分が民生委員を十何年やった経験として、相談してきてくれる人は大丈夫だと思います。そうじゃない、相談できず、1人暮らしで困ってる人をこちらから見つけに行かないと、なかなか進まない事業じゃないかと、いつも、すごく、思います。</p>
議長（山下部会長）	<p>ありがとうございます。そうですね、自ら、困っている、つらいと声を出していただければ、そこには支援の手が伸びますが、なかなか声を出せない方もいらっしゃるのではないかとということですよね。そこに、どうアプローチしていくかですね。どちらかという、プッシュ型みたいな感じでしょうか。今、そのようなご意見をいただきましたが、皆さん方でいかがでしょうか。どなたからでも。こんなことを聞いたことありますよということや、こんなふうやってるようですよ等、何かありますか。もし事務局で、参考になるようなものが何かあれば、参考に発言してもらえればと思います。よろしくお願いいたします。</p>
事務局（武正健康推進課長）	<p>織田澤委員からいただいたご意見は、私もそう受け止めております。民生委員の皆さまが着任される際、市役所の大会議室やセルディで、民生委員へ各課から事業についての説明会がございます。そのときに、ゲートキーパーの育成について、民生委員の皆さまに説明させていただきました。ゲートキーパーの育成については、この計画の39ページにも掲載していますが、市職員と市民向けに受講型のゲートキーパー養成講座を実施しています。実際、何か資格というわけではなくて、人に対して傾聴するやり方を教えてくれるような養成講座になっています。ゲートキーパーを養成することも1つの方法ですが、逆に、地域を回っていただく際にお心遣い、お気遣いをいただけないかというお願いは、民生委員の皆さまにさせていただいております。ただ、民生委員の方だけでできることでもないの、しっかりとそういった方に目を配れるよう、いろいろな方面からの支援が必要だと思います。今回のメンバーも多方面から集まっておりますので、そういったところから、うちのほうではこうだよというご意見をいただき、この計画だけではなく、実際の実務として進めていけたらいいなと思っておりますので、よろしくお願いいたします。以上です。</p>
織田澤委員	<p>今言われた養成講座は、初級ともう1つありますね。</p>
事務局（武正健康推進課長）	<p>中級がございます。</p>
織田澤委員	<p>両方とも受けましたが、実際に使うとなったら、まずは1人暮らし</p>

	<p>しの人といかにコミュニケーションを取って、自分が信頼してもらいかなので、何度も足を運んで。民生委員のときもそうでしたが、そうやってコミュニケーションを取らない限りは、養成講座で学んだ内容を身に付けても、すごく難しいと思った記憶があります。</p>
議長（山下部会長）	<p>自ら発せられない方にどうアプローチしていくかが、非常に難しいところですね。あとインターネットでも、自殺につながるようなキーワードを検索すると、相談ダイヤルが出てくるところもありますよね。今、特に若い人は、インターネットを使っていろいろな情報を集めている。そのときに、ぱっと相談ダイヤルが案内されることで、そこで相談に乗ってもらって救われる方もいるかもしれないですね。いろいろな角度から支援をつなげていく、支援につながるようにやっていくことが大事だと思いますね。非常に大切なご意見だと思います。ありがとうございます。他にはいかがでしょうか。せっかくの機会ですから、感想でも結構ですし、普段感じていることや実施している取り組み等でもいいと思います。</p>
一同	(特になし)
議長（山下部会長）	<p>よろしいでしょうか。そうしますと、この計画については、これからいくつかの手続きを踏みまして、令和6年度から令和11年度までの5年間の計画期間で、本庄市の第2期自殺対策計画という形で進んでいきます。また、事務局から話がありましたとおり、この施策の評価等を皆さま方にお示しをさせていただいて、また、ご意見、あるいは意見交換、情報交換ができたらいと思いますので、よろしく願いいたします。この議事の関係以外でも、何かご意見等がありましたらお願いいたします。</p>
一同	(特になし)
議長（山下部会長）	<p>よろしいですか。ないようですので、次第の4番の議事の進行につきましては、以上とさせていただきたいと思います。ご協力ありがとうございました。それでは進行を、事務局にお返ししたいと思います。よろしく願いいたします。</p>
5. その他	
事務局（武正健康推進課長）	<p>ありがとうございました。5番、その他について。事務局から連絡がございます。</p>
事務局（丸山課長補佐）	<p>今回皆さまからいただきましたご意見を参考にさせていただいて、今後の自殺対策推進を進めてまいりたいと思いますので、よ</p>



	<p>ろしくお願いいたします。今後の予定ですが、第2期本庄市自殺対策計画（案）につきまして、市長の決裁を受けて計画策定となります。また、会議録についてですが、会議録は事務局より委員の皆さまに郵送をし、ご確認いただく予定ですので、よろしくお願いいたします。次回のネットワーク会議でございますが、令和6年度秋ごろの開催を検討しております。開催が決まりましたら改めて通知いたしますので、よろしくお願いいたします。事務局からは以上です。</p>
事務局（武正健康推進課長）	<p>今後のスケジュールに関しましてご説明させていただきましたが、何かご質問等ございますでしょうか。</p>
一同	<p>（特になし）</p>
事務局（武正健康推進課長）	<p>以上をもちまして、本日の日程は全て終了いたしましたので、金井副委員長より閉会のごあいさつをいただきたいと思います。存じます。</p>
6. 閉会	
副委員長（金井）	<p>皆さまにおかれましては、長時間にわたりまして活発なご意見をいただきまして、大変ありがとうございました。これをもちまして、令和5年度第3回本庄市自殺対策ネットワーク会議を閉会いたします。大変お疲れさまでした。ありがとうございました。</p>